

廃棄物埋設センターに係る定期報告書

(平成18年4月報告)

1. 廃棄物受入れ・埋設数量及び主要な保守状況（平成18年4月分）

	18年4月	年度累計
受入れ数量(本)	0本	0本
埋設数量(本)	0本	0本
主要な保守状況	実績なし	
(備考) ・前年度までの累積埋設本数：184,059本		

2. 放射線業務従事者の被ばく状況（平成 年度第 四半期分）

	放射線業務従事者数(人)	線量(mSv) 区別放射線業務従事者数(人)					
		5以下 注1)	5を超え 15以下	15を超え 20以下	20を超え 25以下	25を超え 50以下	50を超えるもの
当該四半期							
年度							

注1) 被ばく線量が検出限界未満の放射線業務従事者を含む

注2) 四半期毎の報告月に限り記載する。(年度については第4四半期に限り記載する)

3. 女子の放射線業務従事者の被ばく状況（平成 年度第 四半期分）

放射線業務従事者数(人)	3月間の線量(mSv) 区別放射線業務従事者数(人)			
	1以下 注1)	1を超え 2以下	2を超え 5以下	5を超えるもの

注1) 被ばく線量が検出限界未満の放射線業務従事者を含む

注2) 妊娠不能と診断された者及び妊娠の意思のない旨を書面で申し出た者を除く

注3) 四半期毎の報告月に限り記載する。

4 . 放射性物質の放出状況（平成18年4月分）

放射性廃棄物の種類		測 定 の 箇 所	平 均 濃 度
気 体	H - 3	排 気 口	放出実績なし ( B q / c m <sup>3</sup> )
	C o - 6 0	排 気 口	放出実績なし ( B q / c m <sup>3</sup> )
	C s - 1 3 7	排 気 口	放出実績なし ( B q / c m <sup>3</sup> )
液 体	H - 3	サンプルタンク	放出実績なし ( B q / c m <sup>3</sup> )
	C o - 6 0	サンプルタンク	放出実績なし ( B q / c m <sup>3</sup> )
	C s - 1 3 7	サンプルタンク	放出実績なし ( B q / c m <sup>3</sup> )

5 . 放射性固体廃棄物の保管廃棄量（平成18年4月分）

放射性廃棄物の種類	当該期間の保管廃棄量（本）	累積保管廃棄量（本）
固 体	0	0

（注）当該廃棄物埋設センターから発生した放射性固体廃棄物の量を200リットルドラム缶に換算した本数で示す。

6 . 地下水中の放射性物質の濃度の測定結果（平成18年4月分）

測定結果 測定の箇所	H - 3 ( B q / c m <sup>3</sup> )	C o - 6 0 ( B q / c m <sup>3</sup> )	C s - 1 3 7 ( B q / c m <sup>3</sup> )
地下水監視設備（1）	N D	N D	N D
地下水監視設備（2）	N D	N D	N D
地下水監視設備（3）	N D	N D	N D
地下水監視設備（4）	N D	N D	N D
地下水監視設備（5）	N D	N D	N D
地下水監視設備（6）	N D	N D	N D
地下水監視設備（7）	N D	N D	N D

（注）N Dは検出限界値以下を示す。